

◆2019年 ボージョレ ヌーヴォー便り◆

ルイ テットより、ボージョレの2019年の作柄について皆様にご紹介いたします。

2019
4月

4月初めにつぼみが成長を始めました。樹の休眠期間の終わりです。現時点（4月26日）で、つぼみから1~3枚の葉が見て取れますが、全体的にはまだ芽吹き始めたばかりです。

春の天気は順調でしたが、4月4日（木）と4月5日（金）の夜に深刻な霜を経験しました。ある地域では気温は-3℃にまで下がりました。最も成長の早い区画（主にシャルドネ）では、すでに葡萄の成長が進んでおり、霜の害を受けました。この事はボージョレの白だけでなく、全体の収穫量に大いに影響するでしょう。

4月14日（日）にも寒波がやって来て、気温は氷点下になりました。天候はまるで私たちを弄んでいるかのようです。いくつかの区画では被害が大きかったですが、そうでもない区画もあり、栽培農家は樹が再び成長を始め、実際の被害がどのくらいか判明するのを待っています。

ガメイに関しては、最初の芽の代わりに次の芽が出てくることは、よくある事です。しかし、これまでの経験では、2度目に出た芽からの生産量は少なくなります。再び霜が降りることはないでしょうが、5月中旬までは、心配が続きます。



2019
5月

5月が終わり、やっといつも通りのこの季節の気温に戻りました。心配だった5月初旬が過ぎたので、我々の畑の葡萄の生育状況を見てみましょう。



5月5日から6日にかけて再び、非常に寒くなりました。葡萄栽培農家にとってこの状況はたいへんストレスがかかります。しかし、幸運にもこれが最後となりました。

月の始めは、寒く、曇った天候が続いたおかげで、葡萄の生育は遅れました。しかし、花付きは良く、しっかりとしたつぼみが形成されています。この時期としては、葡萄の生育は通常より2週間ほど遅れています。

霜害の直接的な影響は、シャルドネが最も多く受けました。ガメイは、2番目の芽が育っているおかげで、たいへん順調な回復をみせています。そのため霜の影響は少ないでしょう。

現在、栽培農家たちは畑で様々な作業に追われています。葡萄の木の下の部分に生える無駄な枝や、芽が出ない枝を手作業で取り除きます。これを行うことで、葡萄の木は、そのエネルギーを残った枝や葡萄

に集中することが出来ます。数日のあいだに、枝を垂直方向に固定（整枝）して、風通しをよくして、病害が発生するのを防ぎます。

5月初旬の雨のあと、5月20日に初めてベト病の兆候が見られました。栽培農家たちは、ベト病から守る作業を始めました。環境をリスペクトしながら、葡萄を安全に守ることは、大きなチャレンジです。これを行うには、少なくとも週に1度は葡萄の木を注意深くモニタリングする必要があります。

2019
6月

6月初めのとても乾燥した天候の後で、雨や嵐が続き、日光は遮られました。このような天候は私達の畑にとっては好都合です。開花と生産者の現在の仕事についてお知らせします。



今月初めに気温が上がったことは、樹にとっては好条件で、6月4日に開花が始まりました。6月12日前後には畑の50%が開花しました。この開花の期間が順調に終わったため、私達は美しい、形の整った葡萄ができるだろうと予想します。

現在、実の形成が終わっています。小さな果実はピーナッツほどの大きさに達しています。近いうちに葡萄は下向きになります。

今月中に私達はある区画で、うどん粉病の小さな兆しを見つけました。樹はまだとても敏感です。しかし今月末の熱波で、すぐに病気はなくなるはずです。

葡萄栽培農家たちはそれほど心配していません。彼らは今、樹を整え、仕立てを行っています。葡萄の房のまわりの葉を取り除き、先端を切り落とすことで、風通しを良くし、また葡萄に日光が当たるようにしています。生産者は樹の成長を管理します。これは葡萄の成長にとっても良いことです。

今は葡萄の成長を忍耐強く待ちます。

2019
7月

今は葡萄の成長を忍耐強く待つ時です。7月中旬より葡萄は十分な大きさに育ちました。これ以上は大きくなりません。粒と粒が接触するまでに大きくなり、美しい房を形成しています。これからは葡萄の実が熟すのを待つのみです。まもなく最初の葡萄が色づき始めるでしょう。

葡萄の健康状態については、非常に良好です。しかし、栽培農家達は、うどん粉病の兆候が出ているため、注意が必要になっています。ですから、注意深く畑を見守る必要があります。

今年は、霜害に続いて、熱波がありました。残念ながら収穫量は多くはないと予測しています。7月6日、7日に起きた局地的な雹害の影響もあり、一部の畑は10~30%ほどダメージを受けました。

8月15日から、葡萄の熟度の分析を始める予定です。最も早いところで、収穫は9月の初旬からになるだろうと予測しています。質の良い葡萄が取れることを期待しています！



2019

8月

葡萄の成熟は順調に進んでいます。少しの葡萄だけ、まだ少しピンク色が残っています。もう少し我慢せねばなりません。天候は好ましいです。急ぐ必要はありません！



この時期には、農家が葡萄のサンプルをセラーに持ち込みます。セラーの技術者、果汁の酸度やPHを計測し、葡萄の成長具合やポテンシャルを調べます。

この計測によって、収穫日の予測を明確にすることが可能となります。最初のサンプル調査は8月16日に行われました。

今年の収穫量は極端な差が出ることはないでしょう。しかしながら、相次ぐ天候条件（春の霜、熱波、雹）によって、赤ワインも白ワインも生産量は減る可能性があります。

ここ数週間は高気圧の恩恵を受け、理想的な天候が続きました。これは葡萄にとっては非常に好ましいです。私達はボージョレとボージョレ ヴィラージュの収穫を9月中旬頃に始める予定です。



2019

11月

収穫は9月の下旬に終わりました。非常に好ましい天候の下で収穫することが出来ました。晴天が続いたため、私たちは、忍耐強く、収穫に最適なタイミングを待ちました。そのため、葡萄はしっかりと熟した良い状態になりました。



最初のテイスティングでは、品質はとても有望とされます。

美しく、凝縮した色合い、フレッシュなフルーツの凝縮したアロマが表れています。

以上、ルイ テットより。

葡萄は農作物だからこそ、その年によって異なる特徴をもったワインが生まれます。

様々な苦勞の中でワインが出来た喜びを、世界中の人々が一緒に楽しめるのが新酒の魅力です。

いよいよ目前に迫る、21日（木）の解禁日を楽しみにお待ちください！